

令和5年度生物部の指導方針等について

令和5年4月1日

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	田中 恵子			
副顧問	嶺 直利			
副顧問	押野 由香			

2 年間目標

- ・生物の飼育、観察、培養、実験などを通して、生命の神秘、生態の多様性などを知る。
- ・文化祭において、普段の活動の内容を、三田高校生、文化祭の外来者に発表する。
- ・磯観察や植生観察、干潟観察、動物行動観察など実際の自然に触れる郊外での観察活動を行う。

3 指導方針

- ・部活動を通して学校への帰属意識を高める。
- ・生徒自身が興味、関心を持って自主的に活動できるよう支援する。
- ・進んで科学的に探求し、知性を高められるよう指導する。
- ・芝崎海岸での磯観察や干潟の観察等、実際の自然に触れ観察を行う校外学習を行う。

4 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

- ・体罰や暴言のない指導はもとより、言葉遣いにも注意して指導に当たる。
- ・日頃から生徒とのコミュニケーションを重視し意思疎通を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

- ・生徒同士がお互いを認めあえるような関係を作れるよう配慮する。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	今年前半の活動計画立案 生徒会 部活動紹介 生物の飼育、培養
	5	新入生歓迎会（実験・観察会）
	6	生物の飼育、培養(継続) 文化祭での展示発表の内容の検討
	7	芝崎海岸での磯観察
	8	文化祭での発表内容の準備
2 学期	9	文化祭での発表
	10	前半の活動の反省と後半の活動の立案
	11	生物の飼育、培養、観察(継続)
	12	
3 学期	1	来年度部活予算の提出に伴う実験、観察の計画
	2	
	3	3年生の歓送会（実験観察会） 一年間の活動の反省 生徒会部活動紹介の準備 動物行動観察会

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。